

十和田操 とわだ じゆう 小説家。明治二十二年三月八日岐阜縣生れ、昭和五十二年一月十五日没（一九〇一六）。本名和田豊彦。號駱々亭。大正十二年明治學院高等學部文藝科卒。時事新報社社會部記者を經て朝日新聞社出版局勤務。同人誌『葡萄園』、『文學生活』、『春夏秋冬』に參加。

著書『平時の秋』（昭和十四年十一月、千日竹村書房）、『短篇十四人集』（合著・月刊文藝編輯部編、昭和十五年二月十八日厚生閣）、『美しき果實』（昭和二十二年十月十日眞光社）、『階のない学校』（昭和二十二年一月、二十五日同和春秋社）『昭和少年少女文學選集』（二十五日同和春秋社）『昭和十五年二月二十日冬樹社）『異色作家叢書』に等。

